平成31年4月20日発行

偕に楽しむ - 第18号 -

第13回大名庭園サミットを水戸市で開催

偕楽園公園を愛する市民の会は2019年11月11日(月)・12日(火)、本会と東京小石川後楽園保存会の合同でサミットを開催します。
テーマは「大名庭園・藩主のおもい」で11日午後1時から講演会とシンポジウムが常陽芸文センター大ホールで市民参加で行われます。
(市民の参加費無料。)


偕楽園


小石川後楽園

大名庭園会員の交流会は水戸京成ホテルで開催。
12日は偕楽園公園や弘道館・歴史館コースと大洗コースに分かれてエクスカーションが行われます。

通常総会開催・記念講演会

平成30年度通常総会を4月20日茨城県水戸生涯学習センター大講座室で約110名の参加者のもと開催しました。議題は平成29年度の事業報告と決算報告および監査報告、役員改選と平成30年度事業計画案および収支予算案ですべて承認されました。注目を集めたのは、魅力向上委員会が数年間の活動の集大成として取りまとめた「偕楽園公園の魅力向上を考える」-水戸市の日本遺産と観光への提言-の発行でした。
次に平成梅林整備事業の終結により事業残金の処理を年度中に解決することも了解されました。


総会で挨拶する
湊 正雄 会長


記念講演会講師
茨城大学名誉教授
天野 一男 氏

続いて記念講演会では茨城大学名誉教授天野一男氏による「地質から見た偕楽園公園の魅力」と題する記念講演をしていただきました。前半は氏が深く関わっている「茨城県北ジオパーク」についてお話しされ、後半は偕楽園のある水戸と千波湖の地形と地質の歩みについて説明をして頂きました。
水戸と千波湖の地形や地層が東京駅と皇居から日比谷周辺と共通だという指摘には驚かされました。退職後も事務所を構えて研究とジオパーク普及活動を続けておられる天野氏の熱意と、新しい視点で見る水戸と偕楽園の歴史は新鮮な感動を与えてくれました。

平成梅林事業の終結



平成梅林整備促進事業終結報告書

「平成梅林整備促進事業の終結について」の決議に基づいて事業の残金を大型写真パネル展示台と大型カラー写真タペストリーの設置と「平成梅林整備促進事業終結報告書」の発行にあてることにしました。
カラーパネルの展示台・タペストリーの贈呈式は平成30年5月28日に行いました。 報告書は10月17日に発行し、平成梅林の完成に願いを込めて浄財を寄せてくださった多くの方々、会と一体になって事業を進めていただいた茨城県、協力と支援を惜しまなかった水戸市や多くの関係団体と地元の企業等に感謝とお詫びの気持ちをこめてお届けしました。



大型写真パネル贈呈式



大型写真パネル



大型カラー写真タペストリー



見晴亭に掛けたタペストリー



平成梅林苗木慰霊鎮魂祭

平成30年11月23日、紅葉狩りウォーク&交流の集い終了後旧苗畑で、抜根焼却した約1,000本の梅の若き苗木の魂を悼み、今後とも偕楽園の梅園を見守ってくれるよう祈願しました。

委員会活動

水戸の史跡名勝偕楽園と日本遺産観光シンポジウム



平成31年1月31日
茨城新聞に掲載



意見交換の様子

平成27年からの偕楽園公園の魅力の向上と景観の保全を図る提言活動をしてきた、その集大成である提言集を平成30年3月に発行。総会で披露し、その後関係機関へ配布しました。
会で提言の更なる活用として市民や観光に関わる企業・団体とシンポジウムを開催することになりました。

平成31年1月27日茨城県立図書館視聴覚ホールで、景観と観光をテーマに偕楽園公園の魅力向上を考えるシンポジウムを行いました。
基調講演では県立歴史館史料学芸部長の永井 博氏より「斉昭公の偕楽園作庭の思い」という題でお話を頂き、そのなかで新たに事実が分かったという貴重なお話を伺うことが出来ました。
続いて大金和夫氏をコーディネーターとしてパネルディスカッションを行い、早川浩之水戸青年会議所副理事長、森美木水戸商工会議所女性会副会長、任田正史茨城交通代表取締役社長、猪瀬誠二茨城県造園建設業協会相談役が参加され、意見交換を行いました。

水戸城の歴史ロードと城東の歴史散策



「よみがえる水戸城歴史ロードと城東地区に残る隠れた歴史・史跡をめぐる」と題して恒例の市内ウオークを平成30年5月20日開催しました。県三の丸庁舎前に集合、体を軟らかくして総勢45名で出発です。コースは整備が進む水戸城歴史ロードの史跡を巡り現在の水戸第一高等学校薬医門から水戸城跡地へ、坂を下って城東地区の史跡を地元の方の解説をまじえて廻りました。最後に古のお侍様がお務めで通った大杉山の坂を上り、再び三の丸の広場に戻る内容の濃い道のりでした。広場ではお弁当を頂きながら楽しい談話でゆっくりとくつろぎ疲れを癒やして解散しました。

6団体協働事業 偕楽園魅力発信プロジェクト







偕楽園公園に関わるボランティア6団体が平成30年7月24日～29日迄偕楽園公園センターでパネル展示とイベントを開催しました。展示は明治維新150年記念を迎え、光圀公から斉昭公にその精神は受け継がれ弘道館・偕楽園ができた、その思いを受け止め未来に何を残していくかをテーマに偕楽園公園をもっと深く知って偕に楽しむことをめざして開催。イベント&ワークショップは①小石川後楽園についての講演会②逆川散策③茶の湯ワークショップ④石ころクラフト⑤木の実クラフト⑥梅の実活用法⑦七面焼きを知ろうなどを行いました。各団体が一生懸命企画実施してくださいました。参加者、関係者に感謝申し上げます。来場者が少なくとても残念でした。

第2回 偕(とも)に楽しむ集い　紅葉狩りウォーク&交流の集い





平成30年11月24日紅葉狩りウォーク&交流の集いを偕楽園公園センター脇芝生広場で開催しました。天気にも恵まれ、参加者 100名と予想以上の参加がありました。第1部では芝生広場～窈窕橋～石の芽広場～ホタルの谷～歩道橋～少年の森～もみじの小道 散策～千波湖畔ふれあい広場～広場の斜面緑地を散策して千波湖南岸の地形の成り立ち、湧水の仕組みや景観を学びました。第2部の交流会では美味しい昼食とゲーム・笑いヨガ・偕楽園○×クイズ・フォークダンス・コーラスを行い、高橋市長も交流会に参加し一緒に楽しみました。

10周年を迎えた「弘道館 親と子の論語塾」





毎月第1土曜日に行いました(4月～12月までは弘道館至善堂、1月～3月は生涯学習センターで実施)。論語塾は当会の継続活動のうちの1つです。10年間東京から論語の第一人者、安岡定子先生をお招きし、月1回の「弘道館　親と子の論語塾」を開いて来ましたが新年度の4月から新しくお二人の地元の講師陣を加え、大人のみでも参加できる、地域性豊かなリニューアル論語塾「弘道館 やさしい論語塾」として開講致します。安岡先生も特別講師として、年2回担当下さいます。

偕楽園花パートナー




宿根草を主体とした花壇に変えて3年目の花パートナー活動です。
会員で持ち寄った花苗たちも、すっかり偕楽園公園の一隅に定着し、毎年さまざまな表情を見せてくれます。4月～11月の8か月間、毎月第2月曜日午前中、花苗を植え、除草、水やりを行います。 四季折々の花を観ることが出来ます。作業の後の木陰でのティータイムは持ち寄った菓子など食べながら楽しいひと時を過ごしています。花壇作りのほかに、茨城県・水戸市主催の緑化フェスティバルでユリの球根植え付けにも参加協力しました。花づくりに興味のある方、いつでも歓迎いたします。

第12回大名庭園サミット熊本大会に参加

平成30年11月12日(月)～13日(火)



回遊式庭園
水前寺成趣園



シンポジウム会場



懇親会で次回開催のPR
湊会長が扮した水戸黄門様



円卓を囲んでの懇親会

全国10か所の大名庭園で活動している民間団体からなる大名庭園民間協議会は、平成30年11月12日(月)熊本市内のホテルに於いて、『大名庭園を世界遺産に』をテーマに第12回サミットを開き、大名庭園の価値を広く発信するべく意見の交換と交流会を行いました。
基調講演は観光庁観光資源課 課長 英 浩道氏が政府の観光施策などを、また専門分野からは大学、文学・歴史館、熊本城、イコモスの関係の四名の方が世界遺産の六つの条件や、熊本の史跡・名勝の現況について見解と提言が出されました。夕方6時からの交流会には、くまモンのお出迎えもあり、おもてなし武将隊、山鹿灯篭の演技が披露され、私たちの会も会長の水戸黄門様を先頭におなじみの曲で練り歩くと会場は大いに盛り上がりました。翌13日のエクスカーションは阿蘇の伏流水を取り入れた回遊式庭園水前寺成趣園を見学、古今伝授の間で抹茶をいただきました。熊本城は復旧の只中で、石垣の一つ一つの石に番号が記され大切に広場に並べてありましたが、気の遠くなるほどの作業も着々と進められていました。

これからの活動予定

備前堀周辺の歴史・旧跡を巡るウォーク

水戸市内には、史跡・名所が数多くあります。その時代の背景や、目的により建立され今日に至っています。新緑の季節、旧跡を巡りながら当時の人々の暮らしや歴史・ロマンに心を躍らせてみませんか?
今回は下市地区にスポットを当ててみました。

案内スポット:
①赤沼牢屋敷跡～②備前堀取水口～③鎮魂橋高札場跡～④道明橋～⑤三叉橋～⑥常陸山橋～⑦新川

日　時:2019年5月12日(日) 9:30～12:30
全行程約4キロ

集合場所:裡5丁目児童公園前(浜田小学校前) 集合 9:30

駐車場所:ヨークベニマル浜田店 駐車場
※なるべく公共交通機関をご利用下さい。

説明・案内:歴史アドバイザー水戸 / ほか

参加費:500円　当日徴収
(保険・資料・弁当など)

募集人数:30名(先着順)

お問合せ:☎ 029-231-0857
お申込先　(浅川 きよ)



第3回 偕に楽しむ集い　紅葉狩りウォーク & 交流の集い

恒例の秋のウォーキングと交流会の企画を、本年も実施します。日時は11月23日(祝)雨天順延の予定です。会員以外の参加も歓迎します。紅葉狩りウォーク・レクレーション、ご家族・お友達とご一緒に、澄んだ空気のなかで身も心もリフレッシュしませんか。

編集後記・会報「偕に楽しむ」は第18号を総会に合わせてリニューアル発行しました。初号から編集委員会で編集から発行までをお任せ致しておりました。今回、役員会方針で写真と文字を大きく読みやすく致しました。

偕楽園公園を愛する市民の会　事務局
住所:〒310-0845　水戸市吉沢町2-22　TEL/FAX:029-247-0438